

各位

学研高山第2工区のあり方を考える生駒市民の会

世話人代表 山口昭夫

世話人（事務担当） 吉波伸治

「奈良高山里山＝高山第2工区」のあり方を考えるつどい のご案内

平素は本会の活動にご理解とご協力をいただき、厚く感謝申し上げます。

さて、本会が進めておりますマイサポエントリー事業は、「国営“あいな里山公園”里山体験ツアー（体験会）」を実施し、それをも踏まえて、「奈良高山里山＝学研高山第2工区」のあり方について考えていこう、というものでございます。

つきましては、マイサポエントリー事業の一環として、下記の要領にて、11月3日に実施いたしました「国営“あいな里山公園”里山体験ツアー（体験会）」をも踏まえた「**奈良高山里山＝高山第2工区**」のあり方を考えるつどいを開催させていただきますので、お誘いあわせの上、万障繰り合わせていただきまして、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

日 時： 新年1月28日（土）13時30分～15時30分

場 所： コミュニティセンター（セイセイビル内）

内 容： “あいな里山公園”での里山体験を報告し、それをも踏まえて、高山第2工区の将来あり方について、みんなで学習・意見交換し、考える。

里山体験報告は、本会でおこないますが、里山体験会参加者で希望される方にもしていただけます。

参加者： どなたでもご参加いただけます。

参加費： 無料 **申し込み**： 不要

お知らせ： 広報「いこまち」1月合併号（1月13日発行）にご案内が掲載される予定です。

ご参加をお待ちいたしております。

<国営“あいな里山公園”のご紹介>

この公園は、神戸市北部にあり（最寄り駅は、神戸電鉄粟生線「藍那あいな駅」）、下の写真のように里山の景観を保全再生し、都市近郊で誰もが気軽に里山文化を体験できる公園です。全域234ha（288haの高山第2工区よりやや狭い）で、その一部41haが16(H28)年5月に第1期開園しました。この公園では、里山食を楽しみ、野良仕事を体験し、溪流や林で遊び、棚田の畦を歩き、古民家に親しむなどして里山の文化・生活・自然を体験・体感することができます。

